

OWNER'S VOICE 掲載オーナー様募集!

あなたの愛車のこと、ご紹介させてください。

山口マツダマガジンでは、マツダ車オーナーの方に、自身のクルマの魅力や思い入れ、レビューなどを語っていただくコラム「OWNER'S VOICE(オーナーズボイス)」を毎号(年4回発行予定)お届けしていきます。編集部では、このコラムに掲載させていただくオーナー様を募集しています。採用させていただいた方には「山口マツダオリジナル今治タオル」をプレゼント。ご応募お待ちしております。

PRESENT

山口マツダオリジナル
今治タオル

採用させていただいた方に
もれなくプレゼント!



【応募方法】★山口マツダにてお車をご購入いただいた方を対象とさせていただきます。

住所、氏名、電話番号、年齢、所有車名(年式)を明記の上、ハガキ・FAX・Eメールのいずれかで下記宛先までお送りください。山口マツダ各店頭でも受け付けしております。詳しくはスタッフにおたずねください。

[ハガキ]〒753-0815 山口市維新公園3-8-5 山口マツダ(株) 新車営業部「山口マツダマガジン OWNER'S VIOCE」係
[FAX]083-923-8008 件名「山口マツダマガジン OWNER'S VIOCE」にてお送りください。

[Eメール]oubou@yamaguchi-mazda.co.jp 件名「山口マツダマガジン OWNER'S VIOCE」にてお送りください。

*お問い合わせ個人情報は、応募された方へのご連絡、採用者へのプレゼント発送および山口マツダマガジンの編集・制作のためのみに使用いたします。

最新情報満載! 山口マツダ オフィシャルサイト

お知らせ
お店のNews!
試乗車情報
新車情報
中古車情報

山口マツダ LINE公式アカウント
LINEの「友だち追加」から「QRコード」で登録!
<http://accountpage.line.me/yamaguchi-mazda>

山口マツダ 公式Facebookページ
最新情報を写真とともにお知らせ。「いいね!」をして情報をゲット!
<http://www.facebook.com/YamaguchiMazda>

山口マツダ 公式Twitter
ホームページの更新情報やイベント情報をリアルタイムでお届け。
http://twitter.com/Yamaguchi_Mazda

YouTube 山口マツダ YouTubeチャンネル
スタッフ独自の視点で捉えたマツダ車の魅力を動画で公開中!
<http://www.youtube.com/user/YamaguchiMazda>

県内全域をカバーする、全15店舗
山口マツダ 店舗のご案内

営業時間／9:30～18:00
毎週火曜日定休

光店
光市島田1丁目3-21
☎(0833) 72-2131

岩国店
岩国市室木町1丁目4-68
☎(0827) 21-2215

南岩国店
ユーカーランド併設店
岩国市南岩国町1丁目6-6
☎(0827) 31-5123

柳井店
ユーカーランド併設店
柳井市北浜4-12
☎(0820) 22-2830

周南東店
ユーカーランド併設店
周南市大学裏屋2-21
☎(0834) 25-0888

周南西店
ユーカーランド併設店
周南市南浦山町2-15
☎(0834) 31-2266

防府東店
ユーカーランド併設店
防府市浜町2丁目24-1
☎(0835) 38-0411

宇部店
ユーカーランド併設店
宇部市浜町2丁目3-26
☎(0836) 21-8151

宇部厚南店
ユーカーランド併設店
宇部市大学前開化2-29-1
☎(0836) 41-8161

山口店
山口市維新公園3丁目5-5
☎(083) 921-8822

山口朝田
ユーカーランド
中古車展示場
山口市朝田1075-1
☎(083) 925-7050

萩店
中古車展示場
併設店
萩市大字萩東378-7
☎(0838) 22-0246

下関幡生店
ユーカーランド
併設店
下関市幡生町9-32
☎(083) 252-2456

新下関店
中古車展示場
併設店
下関市一の宮町3丁目1-12
☎(083) 263-2080

タイムズカーレンタルのご案内

岩国駅前店 ☎(0827) 30-2131
徳山新幹線口店 ☎(0834) 22-1280
防府駅前店 ☎(0835) 23-9777
新山口駅前店 ☎(083) 973-2435
山口大学前店 ☎(083) 925-7051

宇部店 ☎(0836) 34-5668
萩店 ☎(0838) 21-1101
下関駅前店 ☎(083) 224-0909
新下関駅前店 ☎(083) 263-0505

※表紙の写真 周南大橋
徳山下松港の物流機能強化のために作られた全長1,045mの橋。平成17年完成。自動車が通行できる橋としては角島大橋、関門橋に次いで山口県内で3番目の長さを誇る(平成26年12月現在)。大型船が橋下を航行できるよう、橋桁が高く設計されているため、周南コンビナートの夜景が一望できる絶好的のスポットとなっている。

山口マツダマガジン

YAMAGUCHI MAZDA MAGAZINE

マツダ車で走る歓びを発見する、カーライフマガジン

presented by 山口マツダ

vol.5
2015
WINTER

[特集]マツダの安全思想を体現する先進安全技術 i-ACTIVSENSE

走りをより楽しくより安心にする
新世代軽量高剛性ボディ
“SKYACTIV-BODY”

オーナーズボイス / Event Information / レノファ山口情報 / ヤマグチ逸品

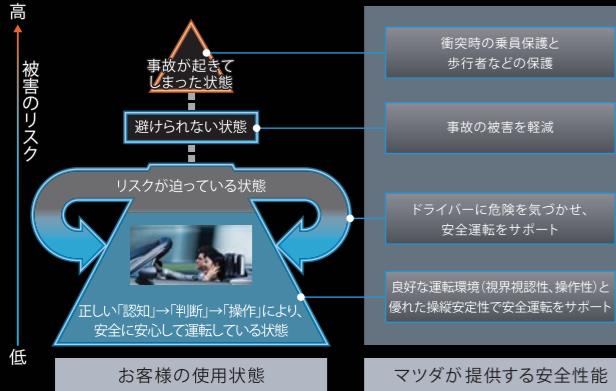


[特集]マツダの安全思想を体現する先進安全技術

i-ACTIVSENSE

クルマが危険を察知し、
ドライバーをサポートする。

マツダの安全思想 MAZDA PROACTIVE SAFETY



現在、世間では事故の被害軽減・事故を未然に防ぐ先進安全技術が普及してきており、各メーカーは自動運転化に向けた研究を行っています。しかし、自動運転化が進んでも運転するのはあくまでも“ドライバー”となる“人”です。マツダは「最高の安全装備はドライバー自身」とし、ドライバーが正しい認知と判断が出来るようにサポートし、事故だけでなく危険を未然に防げるよう取り組んでいます。それが、マツダの安全思想“MAZDA PROACTIVE SAFETY(マツダ・プロアクティブ・セーフティ)”なのです。

そして、この考え方に基づいて開発したのが、各種検知デバイスによる先進安全技術“i-ACTIVSENSE(アイ・アクティブセンス)”。マツダの安全技術は、全方位センシングを目指して新たな段階へと進化しました。

人が運転中に繰り返し行う3つの行動

車 の運転中、人は無意識のうちに「認知」「判断」「操作」、この3つの行動を繰り返しています。信号が赤に変わった、前の車との距離が縮まっている、後ろから車が来ているなどといった“認知”。それに対して、停車しよう、減速しよう、車が通り過ぎたら車線変更しよう…といった“判断”。そして、実際にブレーキを踏む、ハンドルを動かすといった“操作”。そして、実際にブレーキを踏む、ハンドルを動かすといった“操作”。そして、実際にブレーキを踏む、ハンドルを動かすといった“操作”。そして、実際にブレーキを踏む、ハンドルを動かすといった“操作”。そして、実際にブレーキを踏む、ハンドルを動かすといった“操作”。



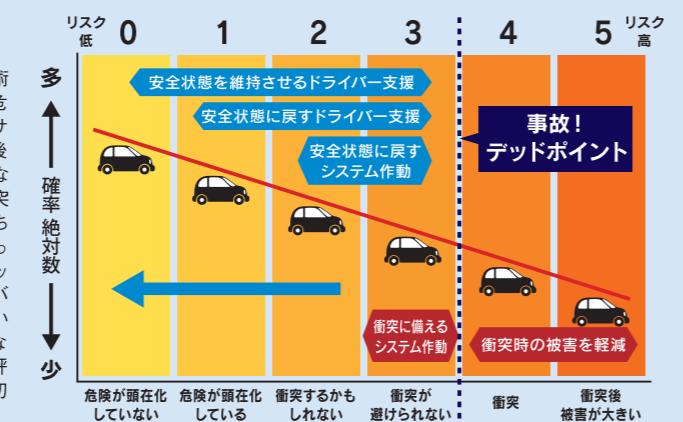
これはちょっとした周囲の変化で大きな事故になってしまいます可能性を秘めています。以前、ご紹介したハイナリッヒの法則でも統計を基にそういうデータが取られています。

マツダは危険が迫っていることを早めにドライバーにお知らせすることで余裕を持って、正しい認知が出来るようにサポート。事故の元となるヒヤリを無くす、危険な状態から安全な状態に引き戻すことでき快適で安心な楽しいドライブを支えるシステムとしています。しかし、人は時としてミスを起こしてしまいますので、万が一の時も事故の被害を最小限に留めるためのブレーキアシスト機能や衝撃を緩和する安全ボディも備えています。



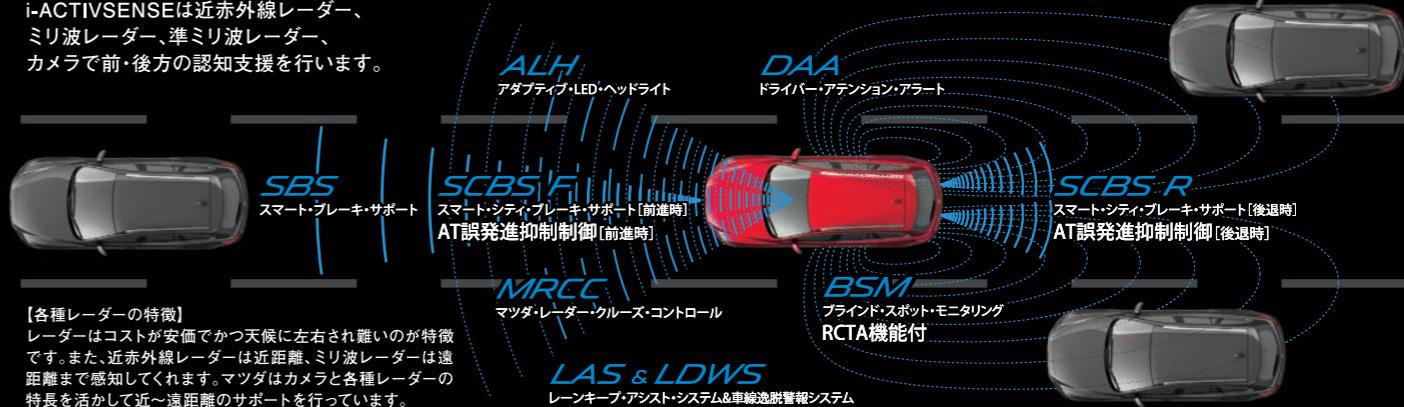
リスクの高低に応じた安全技術

マツダでは、運転中のリスクを6段階に分け、それぞれの段階に応じた安全技術を適用するというシステムをとっています。事故発生のリスクが低い段階では、危険が顕在化しないように車両の接近をドライバーに知らせる、視界の確保等のサポートをおこない、衝突の可能性が出てくると自動ブレーキやブレーキ補助、後続車への急ブレーキ喚起装置等により危険を回避。衝突が避けられない状況になるとさらなる自動ブレーキで速度を落とし、被害を軽減または事故の回避。衝突した場合には乗員や歩行人を守るために、ボディが衝撃を緩和。また、ムチ打ちを防ぐためのシートや、ハンドルやアクセル・ブレーキなどの固い部品を奥に引っ込ませることなどにより被害を最小限に留めています。加えて、リラックスして素早い操作が可能になるドライビングポジション、歩行人の膝を守るバンパー、体が巻き込まれないようにするための足払い構造、頭部等を強打しないように衝撃を緩和するボンネット、ブレーキランプを後続車が認識しやすいよう配置・形状・明るさにするなどといった様々な工夫も行っています。デザインに定評のあるマツダですが、見た目の造形だけでなく、人の命と人生を守るために妥協することなく造り込みを行っているのです。

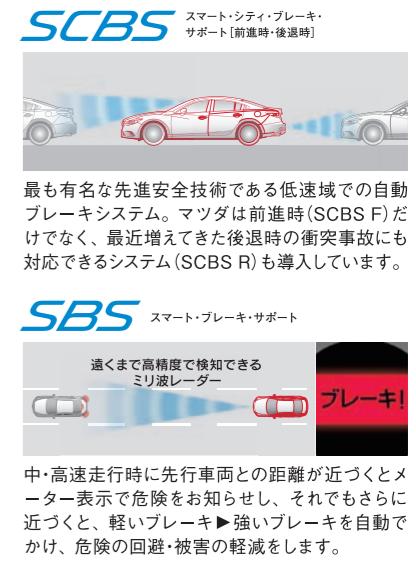


昼夜全天候全方位認知支援へ向けて進化し続ける i-ACTIVSENSE

i-ACTIVSENSEは近赤外線レーダー、ミリ波レーダー、準ミリ波レーダー、カメラで前・後方の認知支援を行います。

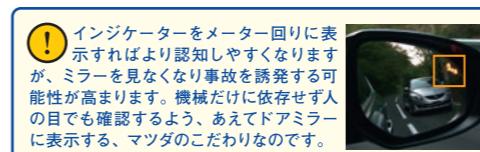


【各種レーダーの特徴】
レーダーはコストが安価でかつ天候に左右され難いのが特徴です。また、近赤外線レーダーは近距離、ミリ波レーダーは遠距離まで感知してくれます。マツダはカメラと各種レーダーの特長を活かして近～遠距離のサポートを行っています。



ドライバーの一一番の死角となる後方からの車両の接近を、左右のドアミラーにあるインジケーターが点灯してお知らせ。高速道路などの合流や車線変更が苦手な人でも安心して運転できるシステムです。特に視界が悪くなる悪天候時にはその力を最大限に発揮し、ドライバーをサポートしてくれます。

*車両が接近している状態でブレーキを出すと警告音も鳴らし、危険を知らせます。※BSMは、側方[車線変更しながらの接近]も検知します。(RVMは後方のみ)

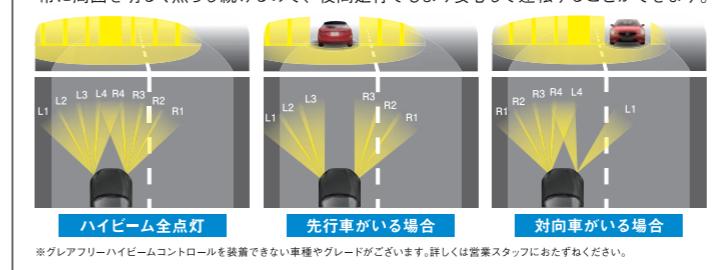


カメラで車線を認識し、車線を逸脱しそうになった時に正常な元の位置に戻すようにステアリングアシスト(LAS)。または車線の中央を走り続けたいドライバーの負担を軽減するためのステアリングアシスト(LDWS)をしてくれます。

*LDWSは車線を逸脱した際にドライバーに警告音でお知らせします。

※詳しくは営業スタッフにおたずねください。

i-ACTIVSENSEは、その他にも多くの安全装備でドライバーをサポートしています。



グラフ: 夜間車対歩行人事故のライト指向割合
ライト上向きで9件、ライト下向きで625件(49%)
グラフ: 夜間の車対歩行人事故の実に9割以上がロービームで発生しており、そのうちの半分はハイビームであれば防げていたという検証結果も出ています*。周囲の走行を阻害することなくハイビームで走行し続けることで、事故の発生を抑制出来ます。

*平成19年警察庁データ

走りをより楽しくより安心にする

新世代軽量高剛性ボディ “SKYACTIV-BODY”

SKYACTIV-BODYとは

より走りを楽しむための「剛性アップと軽量化」、万が一の時でも人を守り、より安心して運転していただくための「衝突安全性」。マツダはボディ構造の原理原則に立ち返り、基本骨格を出来る限り見直すことで、高い剛性と軽量化を高次元で両立させることに成功しました(従来比8%の軽量化、30%の剛性アップ)。それが、ドライバーに最高の走る歓びを提供する、新世代の軽量高剛性ボディ SKYACTIV-BODYなのです!(図1)



マルチロードバス構造

マツダでは、従来より衝撃を3方向に分散させる衝撃分散三叉構造(図2-1)を採用していましたが、さらなる衝突安全性能の向上のために、SKYACTIV-BODYでは前部から衝撃を多方向に分散させるマルチロードバス構造(図2-2)を採用しています。また、フロントフレーム前端部の断面を従来の四角形から十字に変更。世界最高強度の鋼板を使用することによって安全性をさらに高めています。



図2-1:衝撃分散三叉構造



図2-2:マルチロードバス構造

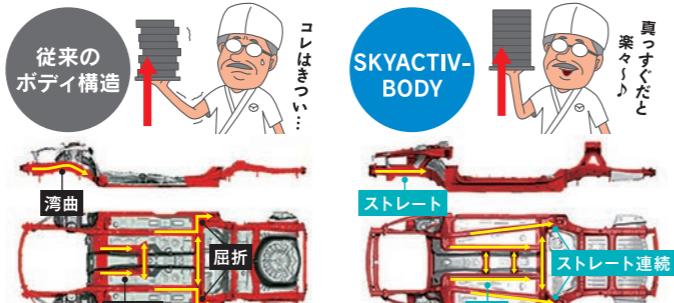


フロントフレーム前端部の断面を十字に変更!

同じ面積でも支える支点の多い十字に折った方が、より強い加重にも耐えられるんじゃよ!

基本骨格のストレート化

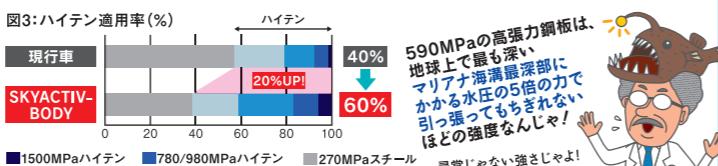
アンダーボディにおいては、曲がっているのが当たり前となっていたフレーム形状をフロントからリアまで出来る限りストレート形状を連続させる形状に変更しました。その上で、どうしても曲げなければならない部分では、横方向のフレームとも連続接合し、可能な限り閉断面構造にし、高い剛性と軽量化を両立させています。



基本骨格をストレート化することで、ハイテン材の適用率を従来比20%UP!

高張力鋼板(ハイテン鋼板)は、一般的な鋼板よりも強度が高いため、従来と同じ強度や衝撃吸収量を確保しつつ、より薄くでき、ボディの軽量化が可能となります。

マツダの新世代商品のフロントアーチのバンパー部には世界最高強度のハイテン材が採用されています。※デミオはフロントのみ採用



基本骨格の連続化

マルチロードバス、ストレート化、ハイテン材の適用率アップなどで安全性を高めたそれぞれのボディ(アンダーやアッパーボディetc.)の結合性も従来の構造より高めることでより強固なものとしています。



SKYACTIV-BODY開発秘話

効率を重視して生産されていた長い歴史の中で、従来のボディは曲がった部分が多いものとなっていました。その従来型ボディで衝撃に耐える構造にするためには、必然的に太くて剛性の高いボディが必要になり、その分重量増となっていました。この場合、安全性は高められますが、走行性能は落ちてしまいます。

マツダは全てのお客様に“走る歓びと優れた

環境安全性”をお届けするというお約束を守るために、開発が始まる前から、開発に関わる各部門の責任者が集まり、互いに意見を出し、連携してモノ作りを行う一括企画を行っています。当初は何の打開策も出ないまま会議が終わることもありましたが、徐々に各部署の掲げている理想を語っていく中で、常識的に無理だと思っていたこと、そうしないといけないと

思っていたことも実はそうではないことが分かり、車を構成する基本パーツをそれぞれ理想に近づけたのがSKYACTIV-TECHNOLOGYなのです。

今までにない発想で無限の可能性に挑戦し続けるマツダ。YouTubeにその取組みの動画が公開されています。気になる方はぜひチェックしてみてください。

こうして生まれたSKYACTIV-BODYは世界で最も厳しい試験として知られるアメリカのIIHSをはじめ、US-NCAP、Euro-NCAP、JNCAPなど世界各国の厳しい衝突安全評価を最高レベルでクリアしています。

Be a driver.

マツダは、ドライバーでありたい。

何よりも、運転が大好きな人でありたい。誰よりも、クルマが大好きな人でありたい。だから、自分たちが走らせて退屈だと思うクルマは、絶対につくるないと決めている。そこに、走る歓びがなければ、クルマをつくる意味などない。そう思っているのです。マツダは、ドライバーでありたい。

これまでの常識にとらわれることなく、これからクルマを、もっとワクワクするものへと導く人でありたい。誰もがあきらめてきた、走る歓びと、環境性能、安全性能という、一見矛盾するような技術の両立に挑みつづけるのは、そのため。

クルマをこれからもっともっと面白くする、もっともっと高い次元のものへとドライブをかける張本人でありたいと思うのです。



OWNER'S VOICE

マツダ車を愛する、
オーナー様の声
[オーナーズボイス]



結婚を機に手にした記念の一台。 家族を乗せて色々な場所へ。

プレマシーオーナー 藤岡 壮太様

昨年6月に結婚しまして、そのタイミングでプレマシーに買い換えました。ミニバンにしたのは最初妻の要望で、「今後家族も増えるだろうし、それに両親と一緒に色々な場所に旅行に行きたいから」というのが理由でした。そして車種を検討する中で、子どもの頃から父の影響でマツダ車に慣れ親しんでいたということもあって、プレマシーはいち早く候補にありました。私も自身デミオやベリーサに乗っていたこともあるマツダ車好きでしたし、といっても高い買い物ですから、もちろん他社のディーラーさんにも足を運び、試乗をしましたよ。マツダさんを含め4社ほど回りましたが、結果的にはあまり悩むことなくプレマシーに決めましたね。

決め手は一つだけじゃないのですが、デザインと走り、そしてもちろん価格面においても、とても魅力的だったことですね。私が車好きなことを妻も知っていたので、「好きな車にしていいよ」と言われてましたが、結局、妻もプレマシーが一番良かったらしいです。夫婦の意見が合って良

かったです(笑)。デザインにおいては、この躍動感のあるボディラインとどこか愛嬌のあるフロントマスクが気に入っています。自分の車ですけど、未だに乗る時、少しだけドキドキしています(笑)。人々、プレマシーの走りの評価が高いという話は聞いていたのですが、試乗してみて自分でもう少し感じました。マルチリンクサスペンションを採用しているので、ちょっとした段差を超えた時や高速道路で速度を上げていく時の安定感は素晴らしい感じます。あと、今年新しい家族が増えることになりそうなので、チャイルドシートに乗せるときや、狭い場所での乗り降りに、両側スライドドアが活躍してくれるんじゃないかなと期待しています。

購入後、プレマシーに乗って、宮崎などにも行ってきましたが、元々運転することが大好きで、長時間運転しても苦にならないのですが、今まで以上に疲れを感じることはなかったです。今後もプレマシーに乗って、家族で色々な場所へ旅行に行ったり、レジャーを楽しみたいですね。



藤岡様 愛車データ
プレマシー
20C SKYACTIV 2014年式
ジールレッドマイカ

OWNER'S VOICE 掲載オーナー様募集!

山口マツダマガジン編集部では、このコラムで愛車をご紹介いただけるマツダ車オーナー様を募集しています。応募方法など、詳しくは裏表紙をご覧ください。

Event Information

おすすめイベント情報

新年を迎え、気分も新たに。ドライブでちょっと遠くへ、いつもと違う景色、空気を味わってみでは? 今年も山口マツダスタッフがセレクトした、おすすめのイベント情報をお届けします。この時期はクルマも「冬装備」を万全に。セーフティードライブを!

節分鬼まつり 鍋-1グランプリ

2月1日(日) 11:00~14:00



今回で節目の第10回目を数える「節分鬼まつり 鍋-1グランプリ」。天神町銀座商店街及びルルサス防府を会場に、各団体が自慢のオリジナル鍋を来場者に販売し、来場者の審査によりグランプリを決定します。年々来場者が増えているので、早めに行って美味しい鍋を堪能しましょう。

会場／防府市天神町銀座商店街及びルルサス防府

問 まちづくり防府 TEL.0835-22-4352

LOVE花火 in バレンタイン

2月14日(土)



恋人の聖地に選定された、「恋叶うまち」長門湯本温泉を舞台に開催されるイベント。熱いカップルたちの色々なメッセージとともに打ち上がる花火は感動! ドラマチックな恋人たちのイベントです。この機会に大切な恋人に改めて想いを伝えてみませんか。

会場／音信川河川公園 長門市深川湯本

問 湯本温泉旅館協同組合 TEL.0837-25-3611

山口マツダ営業カレンダー 2015年1月~3月

	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1			1	2	3		
January	4	5	6	7	8	9	10
	11	12	13	14	15	16	17
	18	19	20	21	22	23	24
	25	26	27	28	29	30	31

…山口マツダ定休日 営業時間／9:30~18:00

	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
2	1	2	3	4	5	6	7
February	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28

	SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
3	1	2	3	4	5	6	7
March	8	9	10	11	12	13	14
	15	16	17	18	19	20	21
	22	23	24	25	26	27	28
	29	30	31				

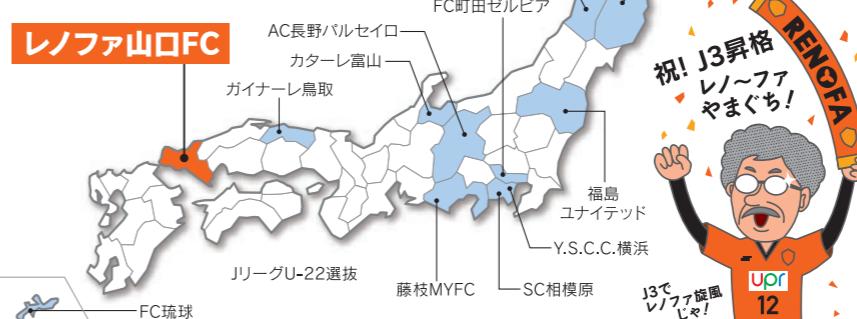
2006
RENOFA
YAMAGUCHI FC

レノファ山口情報 山口マツダは山口県のサッカークラブ、レノファ山口FCを応援しています!
山口マツダはJリーグ入りを目指すRenofa Yamaguchi FCのユニフォームパートナー/オフィシャルサプライヤーです。

ついにJの舞台へ!

2014年シーズンのJFLを4位で終え、クラブ設立以来の念願であったJリーグ入りをついに手中に収めた。これにより、山口県初のJリーグクラブ誕生であると共に、山口県唯一のプロスポーツクラブ誕生となった。2015年シーズンのJ3リーグは、レノファを含めて13チームでの争いとなり、3回戦総当たりの36試合が3月から11月にかけて行われる。J3リーグには、J2を経験した町田・鳥取・富山、昨年上位争いを演じた長野や盛岡など、さらなる強豪がひしめき合うリーグだ。JFLより厳しい戦いが待ち受けていることが予想されるが、昇格の勢いのままJ3でレノファ旋風を巻き起こしてほしい。開幕は3月。山口県初のJリーグクラブとなったレノファ山口の戦いをぜひスタジアムで応援しよう!

J3 2015シーズン 参加クラブ(13クラブ)



注目選手

DF 宮城 雅史

Masafumi MIYAGI

ディフェンダー登録ながら、シーズン途中ではフォワードとしても得点を量産。高さと強さが持ち味で、セットプレーではターゲットにも。沖縄県出身ならではの独特的な雰囲気で周囲を和ませてくれる存在。

MF 砥野 寛馬

Kazuma IKARINO

本職のボランチのみならずセンターバックとしても活躍。高さや速さはないものの、うまさと読みで相手の攻撃の芽を摘み取る貴重なプレーヤー。J3の舞台で彼の経験がどのように生きるか注目。

MF 平林 輝良寛

Kiyohiro HIRABAYASHI

一昨年・昨年と主将を務めたレノファの支柱。シュート力やパスセンスに優れた攻撃的選手ながら、昨年の途中からボランチとして活躍。機を見た攻撃参加で劇的なゴールに絡む場面が多い。

山口マツダは「地産地消」を応援しています!

ヤマグチ逸品

地元やまぐち産の「いいモノ」を厳選、紹介します。

File.05 | ウミコヤ38



自分たちで育てた牡蠣を提供する。
「真の地産地消」を目指しています。



1年を通じてその時期の「旬」の食材が揃う。その食材を自由に選んで炭火で焼くセルフスタイル。



全国各地から取り寄せていますが、お肉や野菜やお米などは基本的に地元のものを使っています。地産地消ということといえば、「自分たちが育てた牡蠣を提供する」という新たな試みにも挑戦しています。これは来シーズンには商品としてお出しできるのではないかと考えています。手元にかけて育ててきた牡蠣を提供する、まさに娘を嫁に出す気分ですね(笑)。

今後も、お客様の「記憶に残る時間と空間」を提供できるよう、従業員一丸となって頑張っていきたいです。ぜひお気軽にご来店ください。

防府市新築地町2-3(潮彩市場防府内)
TEL.0835-28-0138
営業時間 11:00~21:00
定休日 / 毎週水曜日

あなたの会社・お店の「ヤマグチ逸品」大募集!

このコーナーでは地元やまぐちの「いいモノ、優れたモノ」を募集しています。あなたの会社やお店の「逸品」を紹介してみませんか? 掲載希望の方は、会社・店舗名、電話番号、紹介したい商品、ご担当者名を明記の上、Eメールまたはハガキにてご応募ください。

[ハガキ] 〒753-0815 山口市維新公園3-8-5 山口マツダ(株) 新車営業部

「山口マツダマガジン ヤマグチ逸品」係

[Eメール] oubo@yamaguchi-mazda.co.jp

件名「山口マツダマガジン ヤマグチ逸品」にてお送りください。